

令和5年度 定時社員総会資料

一般社団法人 サンパーク都留グラススキークラブ

1 開催日時 令和5年5月14日（日）月例会終了後

2 開催場所 サンパーク都留グラススキー場 クラブハウス

3 議事

- (1) 令和4年度事業報告 (P 1)
- (2) 令和4年度収支決算報告 (P 1～2)
- (3) 令和5年度事業計画 (P 2～4)
- (4) 令和5年度収支予算案 (P 4)
- (5) その他

(1) 令和4年度事業報告

4月23日(土)サンパーク開園

5月22日(日)月例会GS、社員総会

6月12日(日)SL

7月10日(日)月例会(GS)

8月6日(日)月例会

10月2日(日)マスタース・ジュニア大会(GS)

10月30日(日)サンパーク都留秋季大会(SL・SGコンビネーション)

都留グラススキークラブ運営報告会

サンパーク閉園

(2) 令和4年度収支決算報告

令和5年3月31日

資産	金額	負債	金額

1	現金	194,517		
2	普通預金	437,751		
3	未払法人税			95,400
4	工具器具備品	0		0
5	減価償却累計額	0		0
6	所得税預り金	0		0
7			出資金	457,289
45		0	繰越利益剰余金	65,886
46	前払保険料	1,250		
47		0	当期純損益	14,943
49		633,518		633,518

上記の通り報告します。 令和5年5月3日 代表理事 藤江 康正

監査報告

一般社団法人サンパーク都留グラススキークラブの令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における事業報告、貸借対照表、損益計算書、及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認めます。

令和5年5月4日

監事 小俣一夫

令和4年4月1日～令和5年3月31日

	費用	金額	収益	金額
8			グラススキー滑走料	485,000
9			月例大会参加費	89,000
10		0	入会金	0
11			会費	220,000
12			リフトシーズン券	442,500
15			寄付金	940,000
16			雑収入	130,000

17			受取利息	4
18	給与手当	870,000		
19	消耗品費	396,956		
20	事務用品費	0		0
21	地代家賃	360,000		
22	賃借料	0		0
23	支払保険料	44,065		
24	修繕費	0		0
25	旅費交通費	0		0
26	通信費	4,486		
27	水道光熱費	407,884		
28	支払手数料	4,070		
29	新聞図書費	0		0
30	会議費	0		0
31	連盟登録料	10,000		
32	備品修理・購入等積立金	0		0
33	交際費	0		0
34	活動助成費	0		0
35	租税公課	10,400		
36	グラススキー場公認料	70,000		
37	競技役員宿泊費	0		0
38	法人税、住民税、事業税	95,400		
39	雑費	3,300		
40	慶弔費	15,000		
41	繰越利益	0		0
42	未収還付法人税	0		0
43	雑損	0		0
44		0	雑益	0
45	減価償却費	0		0
46				
47	当期純損益	14,943		0
48				0

49		2,306,504		2,306,504
				4

高額寄付 50万円（株 アクティブロジ佐々木勉さん） 10万円（井坂さん） 10万円（成田さん）

（3）令和5年度事業計画

（1）サンパーク営業

（営業日、営業時間、営業方法等）

- ・4月22日（土）～10月29日（日）の土日祝日のみ営業。クラブ員による平日滑走は可能。
- ・営業時間 9:00～16:30（8:30 開門。クラブ員の都合で早く開ける事も可能。）
- ・フロント業務、草刈り、芝刈り、その他の保守業務は、都合がつくクラブ員により行う。
- ・初心者や希望者への滑走指導は、今まで通り都合のつくクラブ員が行う。

（鍵の管理）

- ・合鍵を作り、何人かが持つ。持つ人は責任をもって管理する。（クラブ員に一時的に貸すことは可能だが、また貸しはしない。）
- ・鍵を持つ人（地元に住み運営に深くかかわる人及びその他の運営に深くかかわる人。）

（2）リフトシーズン券

クラブ員 年間 15,000円

クラブ外 年間 30,000円。

（3）ポール使用

クラブ員 無料

クラブ外 1日 1,000円

年間 10,000円

（4）（社）サンパーク都留GSC総会

①定時総会 5/14（日）月例大会終了後。

②運営報告会 10/29（日）月例大会終了後。「総会」とするには開催の手順を踏む必要があるの
で、「運営報告会」とする。

必要があれば、上記以外に臨時総会を開催する。

(5) 会費及び連盟登録料関係

次のどれかの方法で納めてください。

(1) 会計の藤江に直接納入

(2) 振込 山梨中央銀行 都留支店

(社) サンパーク都留グラススキークラブ 普通預金口座 9 4 6 3 4 2

① クラブ年会費 10,000 円 (一般、保護者) 5,000 円 (保護者を除く女性)

② リフトシーズン券 15,000 円 (クラブ外 30,000 円)

③ イントラ登録 5,000 円 (有資格者)

④ アシスタント登録 4,000 円 (有資格者)

⑤ 連盟登録 大人 3,500 円 (有資格者と全日本大会出場希望者)

ジュニア 2,500 円 (全日本大会出場希望者)

⑥ F I S 登録は各自で行う。登録を希望する場合は自分で協会へ手続きをしてください (期限内の登録料 5,000 円、遅延すると 10,000 円)、

(6) クラブ主催月例大会及びクラブ運営大会 (ご協力をよろしく申し上げます)

5/14 (日) 月例大会 G S

都留グラススキークラブ総会 (定時)

6/ 11 (日) 月例大会 (S L)

7/ 9 (日) 月例大会 (G S)

8/ 6 (日) サンパーク都留夏季大会 (S L)

9/24 (日) マスターズ・ジュニア大会 (G S)

10/29 (日) サンパーク都留秋季大会 (S L・S G コンビネーション)

都留グラススキークラブ運営報告会

未定 ジャパンジュニアグラススキー大会

*各大会は月例大会を兼ねています。

*参加料は大会ごとに大人 1,000 円、ジュニア (高校生以下) 500 円。

(一般は、大人 2,000 円、ジュニア 1,000 円)

*ハンデキャップを加算したポイントで年間順位を決定。予算上可能なら、10/29(日)に賞品を贈呈。

(7)今までの決定事項及び申し合わせ事項(主なもの)

- ①ジュニア(高校生以下)の入会は、保護者に入会してもらい、その家族会員という形をとる。 入会金 5,000 円。年会費 10,000 円。
- ②クラブ員の特典
 - ・ポール使用は無料。
 - ・クラブ員から指導が受けられる。(ボランティアとして)
 - ・洗車機の使用は無料。
- ③洗車機のクラブ外使用者に使用料を出してもらおう。使用1回につき100円。
- ④皆がグラスの競技ルールを学ぶことが大切。ジャパンジュニアの監督会議に出ても意味がわかる。監督会議でルールを決めることもあるので、自分たちに有利な意見を言うことができる。
- ⑤午前中はポールを張らない。PM2:00~4:00とする。一般客がいるときは、厳守する。
- ⑥月例大会のリザルトは、大人とジュニアを別々にする。年間順位は、大人とジュニアを一緒にしてポイントの高い順とする。
- ⑦月例大会のセッター。大人の完走率が50%以下ならポイントを没収する。
- ⑧ジュニアは怪我防止のため、原則としてマウスピースを着用する。
- ⑨ジュニア練習時は、フリーの時も保護者が上において交通整理をする。
- ⑩クラブ所有のグラススキーを使用するときに使用料を出す。(メンテナンス料として)
- ⑪芝の育ちをよくするために、ボランティアで芝の根切りをする。
- ⑫ポールの穴に土を入れる。
- ⑬計測器が古くなっていて、買い換えを考えないといけない。他の支出で減額が必要である。会計全体で計画する。
- ⑭クラブとしての体制は、会長(田邊)、副会長(高橋)、理事長(矢野)とする。社団法人運営は、代表理事(藤江)とする。
- ⑮寄付口座を作るという意見が出ていたが、話し合いが中断した状態である。

(案)別会計を作る。1口5,000円。寄付者の氏名や口数は公表しない。会計は藤江で、会長に報告する形で管理を行う。
- ⑯ホームページをリニューアルする。
- ⑰有泉雅章さんに競技部長になってもらおう。
- ⑱サンパーク運営の赤字を補うため、クラブ員に一口5,000円で二口以上の寄付をお願いする。
- ⑲リフト券を値上げする。1日券500円アップ(高校生以下2,500円→3,000円、大人3,000円→3,500円)

円) シーズン券 5,000 円アップ (クラブ員 10,000 円→15,000 円、クラブ外 25,000 円→30,000 円)
年間ポール利用との割引も廃止する。

⑳リフトシーズン券をふるさと納税の返礼品に入れてもらう。(これは可能か検討中)

?将来的に、レッスン実施者の交通費を負担する。

?令和 5 年 4 月 15 日(土)午前 9 : 00 オープン前の整備作業を行う。(内容)リフト通路の補修、ワイヤの整備、ゲレンデ下部の安全マットの設置等 (持ち物) 作業手袋、スコップ、トンガ等
(令和 5 年 1 月 2 日に 1 回目の作業を行い、リフトベアリングの取り外し・状態確認及びワイヤー交換は済ませてあります。参加者 伊藤、高橋、池谷、佐藤管理人、藤江)

(4) 令和 5 年度収支予算

収入の部

	科 目	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考
1	グラススキー滑走料	485,000	600,000	
2	月例大会参加費	89,000	90,000	
3	入会金	0	10,000	
4	会費	220,000	220,000	
5	リフトシーズン券	442,500	450,000	
6	シヤハ°ンシユニア大会参加費	0	0	
7	シヤハ°ンシユニア助成金	0	0	
8	寄付金	940,000	150,000	
9	雑収入	130,000	130,000	市制祭協賛、森の保育園
10	預金利子	4	4	
	合計	2,306,504	1,650,004	

* 今後の営業は、土日祝日のみ行い、佐藤さんの給料も半額にする。(87万円→49万円)

(5月～10月の営業月12万円→6万円)

(4月 5万円→3万円)

(11月～3月の閉鎖月現在と同額の2万円)

* グラススキー場の管理・維持等にかかる作業は、クラブ員が行う。

支出の部

	科 目	令和4年度決算	令和5年度予算	備考
1	給与手当	870,000	450,000	佐藤さん(4.5月減額)
2	消耗品費	396,956	200,000	R5は肥料散布なし
3	事務用品費	0	5,000	
4	鹿留財産区借地料	360,000	360,000	土地賃借料
5	支払保険料	44,065	45,000	施設賠償、大会傷害保険等
8	通信費	4,486	5,000	
9	水道光熱費	407,884	400,000	
1	支払手数料	4,070	4,000	
0				
1	新聞図書費	0	0	
1	会議費	0	0	
1	連盟登録料	10,000	10,000	クラブ登録
1	備品修理・購入等積立金	0	0	
1	グラススキー場公認料	70,000	70,000	グラス連盟
1	競技役員宿泊費	0	0	ジャパングジュニア大会
1	法人税、住民税、事業税	95,400	96,000	
2	雑費	3,300	0	
2	慶弔費	15,000	0	
2	租税公課	10,400	0	理事再任等
2	当期純利益	14,943	5,004	
	合計	2,306,504	1,650,004	